

まちの話題

あれこれ

第28回にいかつぷふるさと祭り

7月13日・14日の2日間、「第28回にいかつぷふるさと祭り」が開催されました。今年のおふるさと祭りは両日とも天候に恵まれ、13日の宵宮祭では、5年ぶりに俵かつぎリレーが復活し、会場は大いに盛り上がりました。14日の本祭りも、朝から子ども神輿と新冠判官太鼓の山車巡行が行われ、午後からは水川若衆会の神輿の練



中体連全道大会 選手が健闘誓う

7月22日、中体連全道大会に出場する新冠中学校生徒22名が、鳴海町長を表敬訪問しました。各競技の代表者が全道大会への抱負を述べ、町長から生徒に対し、激励の言葉がありました。出場種目は、陸上、柔道、男子バレーボール、サッカーの4種目で、7月26日から8月2日に開催された全道大会に出場しました。



「第28回にいかつぷふるさと祭り」の写真は、町公式フェイスブックでも公開しています。

町公式フェイスブック

町内小中学校にエアコン設置 7月より稼働開始

今年の記録的な猛暑を受け、町では町内小中学校の教室にエアコンの設置を進め、6月中旬に完了しました。7月1日に試運転が行われ、その状況を鳴海町長と奥村教育長が確認しました。エアコンにより室温と湿度が下がった教室は快適で、「暑い夏も頑張つて」という町長の声掛けに児童たちは「涼しくてうれしい」と笑顔で答えていました。



町職員が副業 ピーマン農家で農作業に従事

7月4日、町職員の副業制度に求人した立桶農園で職員が公休日を利用して、ピーマンの管理作業に従事しました。これは町が魅力ある職場づくりのため、職員の多様な働き方の実現と一次産業への貢献を目的に職員の副業解禁を試行したものです。求人した立桶さんは「一時的に人手が必要な時に職員が来てくれるのはありがたい」と話されました。

新冠野球スポーツ少年団が 全道大会での健闘を誓う

7月24日、札幌市で開催される「ホクレン旗争奪第42回北海道少年軟式野球選手権大会」に出場する新冠野球スポーツ少年団が鳴海町長を表敬訪問しました。この日は、引率のほか、野球少年団を代表して6年生の6人が役場を訪れ、7月27日から開催される全道大会への抱負を一人ずつ述べる時、町長は児童たちに対して激励の言葉をかけました。



字朝日の長浜徳行さんが 瑞宝単光章を受章

このたび、字朝日の長浜徳行さんが瑞宝単光章を受章し、7月1日、役場会議室で、日高振興局の高見振興局長より勲記と勲章が伝達されました。長浜さんは、昭和49年4月に新冠消防団に入団されてから令和5年3月までの49年間、消防団員として活動し、豊富な知識と経験をもち、地域住民の生命や財産を守る消防活動に尽力されました。



新冠市街地婦人防火クラブが 今年も廃油石けんを製作

7月6日、新冠市街地婦人防火クラブは新冠消防で廃油石けんを製作しました。このクラブは30年以上にわたり、防火のメッセージを添えた廃油石けんの配布活動を続けています。今年も7名の会員が参加し、町内飲食店から提供された廃油を使って約200個の石けんを作りました。製作した廃油石けんは、乾燥後、秋頃に配布される予定です。

ガイア株式会社に紺綬褒章 昨年4月に町へ多額の寄附

ノースヒルズグループのガイア株(前田幸治代表)が紺綬褒章を授与され7月25日に伝達されました。紺綬褒章は公益のために私財を寄附した方が対象で、昨年4月に多額の財産を寄附した功績が認められました。伝達式に出席した株ノースヒルズの福田洋志代表取締役社長は「さらに強い馬づくりに専念し、町に貢献していきたい」と話されました。

